

## 平成29年度第3回一宮町総合教育会議における意見交換概要

1. 日 時 平成29年12月14日（木）午後3時30分から午後4時20分
2. 場 所 保健センター 3階図書室
3. 出席者 馬淵町長、中村委員長（委員）、渡邊教育委員（委員）、伊木教育委員（委員）、町田教育長（委員）、一宮中学校校長（オブザーバー）、一宮小学校校長（オブザーバー）、東浪見小学校（オブザーバー）  
欠席；山田教育委員長職務代理者（委員）

### 4. 議事内容

#### 1) オリンピックセレモニーについて

○町長からオリンピックセレモニーについて説明があった。

町長；今回の議題として、オリンピックセレモニーと題しているが、オリンピックだけでなく、もう少し大きなくくりでご議論いただきたい。一宮に伝承されている3つの民謡（①上総十二社祭り木遣り歌、②九十九里大漁木遣り歌、③東浪見甚句）があり、これらを町内の小中学校で歌と踊りを学習していただきたいので、来年度以降における学校の課程に取り入れていただきたい。なお、東浪見小学校では、すでに東浪見甚句の踊りを学習している。残りの2校についても、東浪見小学校同様に民謡を学習していただきたい。その延長上にオリンピックセレモニーとして、競技会場でこれらの民謡を披露したい。

現時点では確定ではないが、東京五輪におけるサーフィン競技は、7月26日頃から5日間程を予定しており、その5日間のうち波がある日を2日半使って、競技を開催すると組織委員会から言われており、残りの2日半については、チケット購入客のために競技以外のイベントを行う予定であると言われている。せっかくチケットを購入した人のためにこのイベントは重要になると考えている。大規模なイベントと想像できるが、ぜひとも小中学生にこの民謡を習得していただき、イベントで披露し、オリンピック終了後も伝承していただきたい。

○以下のとおり意見交換を行った。

町田委員；東浪見小学校は、いつから東浪見甚句を練習しているのか。

東浪見小校長；5月から始まり、運動会に向けて6－7回踊りと太鼓の先生に教えていただき、練習している。人数が少ないので踊り専門になってしまう。

中村委員；上総踊りのCDはあり、正調は分かるが、玉前神社の木遣り歌は卑猥な部分がある。木遣り歌の会を発足したがリーダーシップ執る人がいないし、替え歌などもあり、どれが正調かどうか分からない。

町長；木遣り歌の音源があるので、それに準拠すべきである。

中村委員；九十九里大漁木遣り歌は知らない人が多いのではないかと。

町長；九十九里大漁木遣り歌も存在するので、視野に入れていただき、選択肢としていただきたい。

町田委員；競技会場のイベントスペースの規模はどのくらいなのか。

事務局；まだはっきりとは決まっていないが、現時点で図面案では、イベントスペースは2ha程であり、釣ヶ崎海岸の北側の保安林部分で行われる予定である。そこでイベント会社が大規模なイベントをプロデュースするだろう。そのプログラムの一環として地元枠に入りたいと組織委員会に要望しているが、これも決定事項ではない。

渡邊委員；基本的には、大会運営は組織委員会とイベント会社で行われ、そのイベントの中で地元枠として依頼されることがあるということではないのか。

事務局；そういうことになると予想される。

町長；地元の伝統文化に関心が高く、その蓋然性は高いと認識している。

一宮中学校長；オリンピック期間中、総合体育大会などのスポーツ大会に参加し、オリンピックのイベントに参加できない生徒も出てくる可能性があり、生徒全員がオリンピックに参加できるとは限らない。

町長；スポーツ大会などに出場するためオリンピックのイベントに参加できない生徒がいても仕方がない。弾力的に対応するしかない。

渡邊委員；地元の伝統文化を披露することは良いことであるが、生徒がオリンピックイベントのために踊りと歌を覚える時間があるかが問題になるだろう。

中村委員；具体的な方策が示されていないため、準備段階としてぜひとも民謡の踊りと歌を覚えていただきたいというのが趣旨でないだろうか。

町田委員；各学校で3つの民謡のうち2つを学習することでよろしいか。

町長；3つの民謡を全て習得していただくことが理想的であるが、上総十二社祭り木遣り歌（上総踊り）は全校に学習していただき、各学校でさらに1つ学習していただきたい。

イベントに参加できるかはまだ決定ではないが、町内の子どもたちがオリンピックのイベントに伝統文化を披露し、肌でオリンピックを体感してもらいたく、来年度から準備していただくため、各学校の来年度の事業計画に組み込んでいただきたい。

事務局；本件については、まだ決定事項ではないことを十分留意していただきたい。

## 2) その他

○町長から学校教育との交流について説明があった。

町長；来年度以降、各学校の教諭との交流の場を設けるようにするので、日程調整等ご協力賜りたい。

以上